

給料の査定は採用後3ヶ月で行い、6ヶ月目に半2回のチェック
が行われる。以後は各6ヶ月毎に定期的に査定される。
現実では昇給に関してはほとんどボス（ジョブ・キャリアン、フーリー、エンジニア）との個人折衝でなされる。仕事に対する希望も
ほとんどボスへの直接交渉による。賃金は仕事即ち地位
に応じて決定されるので、同一職務を長くつづけても昇給して
いく訳ではなく、寧ろ頭打ちとなる。これを克服するために、夜間
大学へ通い、特殊な資格とか免許とかを得てそれを上部へ
報告して新しい仕事獲得、昇給へのアッピールとする。

採用、解雇

採用は、新聞広告による他に、自薦、他薦、引抜き等
で行なう。転職、退職する時点で会社側のファイルに
再採用可か不可かが記録されるので、再入社ということも
あり得る。解雇はほとんど会社側の一方向的決定により
なされるが、解雇者の新しい職場をボス達が見つけて
やっているようである。一方的解雇であっても、溝社中の実績
を認める書類を出していいようである。解雇の言い渡しは
2週間前である。解雇は必ずしも会社の縮小を意味せず
次の計画に対するスタッフの入れ替えとも考えられる。